

はじめに

宝塚市では、平成 16 年に「宝塚市地域福祉計画」を策定し、『希望あふれるまち宝塚』～すべての人がいつまでもその人らしくいきいきと暮らせるまち～を基本理念に地域福祉の推進に取り組んでまいりました。



しかし、少子高齢化や核家族化の進展、ライフスタイルの変化、個人の価値観の多様化などから、家族や地域のつながりや支え合いが弱くなっており、このような社会情勢の変化や不安定な経済情勢による社会不安などから、地域における生活課題も多様化しています。このため、これまでの福祉施策では対応できない制度の狭間を埋める取組や地域における支え合いを再構築することが必要となってきました。

本市では、すでに自治会やまちづくり協議会、民生児童委員などによる地域における見守りなど、様々な地域福祉活動を展開していただいておりますが、これまで以上に、市民、行政、関係機関などが連携・協働し、地域の生活課題の解決や支え合いの取組を推進するため、「宝塚市地域福祉計画（第2期）」を策定しました。本計画では、地域福祉活動の促進、相談・支援体制の充実、地域における支え合いの仕組みづくりなどを通して、すべての人が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らし続けることができるよう取り組んでまいります。今後も市民の皆様には、地域福祉の推進に一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

本計画の策定にあたり、多大なご尽力をいただきました宝塚市社会福祉審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました多くの皆様に厚くお礼を申し上げます。

平成 24 年（2012 年）3 月

宝塚市長 中川 智子